

## HRC と中上貴晶選手が契約更新に合意

株式会社ホンダ・レーシング（HRC）は、FIM<sup>※1</sup>ロードレース世界選手権 MotoGP クラスに「LCR Honda IDEMITSU（エルシーアール・ホンダ・イデミツ）」より参戦している、中上貴晶（なかがみ・たかあき）選手（千葉県、30歳）と2023年以降の契約に合意したことを発表しました。

中上貴晶選手は2012年にMoto2クラスへ初参戦。Hondaが進めてきた、世界で活躍するアジア人ライダーを育成する取り組みの一環として、2014年からは「IDEMITSU Honda Team Asia（イデミツ・ホンダ・チーム・アジア）」より参戦してきました。2018年には最高峰クラスであるMotoGPクラスに昇格し、ランキングは20位。2021年アラゴンGPでは、日本人ライダーとして最多となるグランプリ通算200戦出走を達成しています。今シーズンの戦績は、現在<sup>※2</sup>ランキング16位ではありますが、今後も更なる活躍が期待されているライダーです。

※1 FIMとは、Fédération Internationale de Motocyclisme（国際モーターサイクリズム連盟）の略称

※2 2022年9月4日 第14戦サンマリノGP終了時点



中上貴晶選手とRC213V



中上貴晶選手の走り

### ■ LCR Honda IDEMITSU 中上貴晶

「『LCR Honda IDEMITSU』から、2023年以降も引き続きMotoGPに参戦でき、とても嬉しく思っています。日頃から活動を支えてくださる出光興産株式会社様、ならびにHonda様にはとても感謝しております。また、いつもあたたかく応援して下さるファンの皆様へも感謝を伝えたいです。今シーズンは自分自身納得がいく結果を残せてないですが、来シーズンに向けて一日でも早く満足のいくレースをして、皆さまの期待に応えていきたいと思っております。日本GPは3年振りに開催されます。日本のファンの皆様の前で走れることがとても楽しみです。皆様、ご声援よろしくお願いたします」

### ■ 本田技研工業株式会社 執行職 コーポレートコミュニケーション統括部長

兼 株式会社ホンダ・レーシング（HRC）代表取締役社長 渡辺康治

「来シーズンも引き続き、中上貴晶選手とMotoGPクラスで戦えることをうれしく思っています。今シーズンはHRCとして難しいシーズンとなっていますが、そのような状況においても、1戦1戦前向きに取り組む姿勢には、心打たれるものがあります。中上選手ならびにファンの皆様の期待に応えられるように引き続きHondaもサポートしてまいります。最後になりましたが、これまで多大なるサポートをいただいております出光興産株式会社様へ、心より感謝を申し上げます」